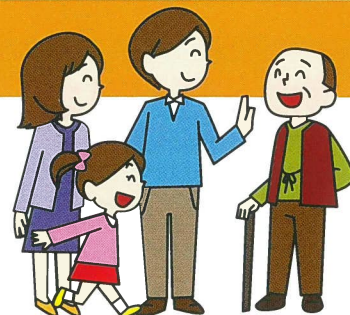


声 こえ かけ・心がけで 安全・安心の まちづくり



隣近所における声かけ

犯罪者は人に見られたり声をかけられることを嫌がります。住民同士が気軽にあいさつする地域は、犯罪者にとっては立ち寄りにくい地域といえます。日ごろから近所の住民同士、友達同士であいさつを行いましょう。また、近所付き合いを心がけ、留守の際はひと声かけて、様子を見てもらいましょう。



子どもに対する声かけ

子どもが出かけるときは、必ず声をかけ、「誰と」「どこで」「何をしに」「何時に帰るのか」たずねましょう。また、「気をつけて」だけでは不十分です。雨が降っていれば「川や水路に近づいてはダメ！」公園に行くときは、「一人になったら帰ってきなさい」など気候や行き先、状況などに応じて声かけをしてあげることが大切です。

ついて

いか ない



知らない人には絶対について行かない。

お おごえをだす
す ぐ逃げる



「助けて」と大声を出して逃げる。安全な場所に逃げる。

の らない



知らない人の車には乗らない。知らない人からの誘いにはのらない。

し らせる



近くの大人の人や警察、学校に知らせる。

みんなでおぼえよう

い かの お す し